

アイデア提案書

提案番号	No.18-7		
提出年月日	平成 年 月 日	受付年月日	平成 年 月 日
所属		職名・氏名	
提案件名	庁舎維持管理作業グループの創設		
提案の要件	<input checked="" type="checkbox"/> 市民サービスの向上に役立つもの <input type="checkbox"/> 事務能率が向上するもの <input type="checkbox"/> 経費の節減・収入の増加に資するもの <input checked="" type="checkbox"/> 行政事務運営の革新となるもの <input type="checkbox"/> 本市のイメージアップに係るもの <input checked="" type="checkbox"/> その他公益上有効であるもの		
関係部署	総務課職員係 契約管財課財産管理係		
現状及び問題点	<p>障がい者の雇用については、適正かつ十分な確保が求められているが、障がい者といってもその特性には相当の違いがある。</p> <p>そのため一般事務業務のみを対象とした雇用を確保しようとした場合、依頼する内容について、適切な内容な量を常時確保することは困難な状況である。</p> <p>市役所としても、適切な障がい者雇用が求められるが、ある程度のスキルや判断を必要とする事務となると、障がい者自身が採用への応募を敬遠することが考えられる。</p>		
提案の内容	<p>財産管理係の下部組織として、庁舎維持管理作業グループを創設する。</p> <p>現状募集している事務的な業務については少し抵抗がある障がい者であっても就業意欲につながるよう、当該グループに市役所内の軽作業、清掃等を集約し、特性に合わせて業務を担えるようにする。</p> <p>また、グループの管理は、これまで部下の育成の経験があり、市役所の業務の大枠を把握している再任用職員に従事してもらい、その経験を生かしてもらおう。</p> <p>軽作業、清掃等としては、簡易な庁舎の補修・蛍光灯の取替え、封入作業のほか庁舎清掃などの作業とする。</p> <p>ある程度の人員が確保できるのであれば、市民センターなど市管理の施設の作業などにも従事するよう検討する。</p>		
期待される効果	<p>軽作業などを主に担う就業という選択肢を増やすことで、障がい者の就業に対する抵抗を軽減し、就業意欲の喚起につながる。</p> <p>安定した雇用により生活に必要な収入の確保も可能になり、公益性も有する。</p> <p>市役所としても、これまで以上に障害の程度や特性に応じた雇用が可能になる。</p> <p>現在は庁舎の清掃は職員で実施しているが、その負担を軽減し、業務に従事</p>		

	<p>する時間を確保できる。</p> <p>再任用職員のポストとして確保ができる。</p> <p>市民センターなどの清掃まで可能になれば、現在負担している委託料（市民センター管理運営事業 4,276,800円、備前焼ミュージアム管理運営事業 777,600円、総合保健施設運営事業 816,156円※それぞれH29年度）などの削減にもつながる。</p>
<p>担当課検討 結果報告</p>	<p>【総務課】</p> <p>現在はチャレンジ雇用として、障がいのある方を雇用しております。作業内容は、郵便の仕分けやデータの入力、電話対応などです。しかし、人それぞれ特性が違い、作業内容も違ってきます。そういった中で、作業内容の種類も増え、選択肢が増えることで、就業の機会が増えるのでないかと考えます。</p> <p>ご提案の再任用職員が管理するかどうかは分かりませんが、予算措置、組織の構築、詳細な内容の協議等、問題点は多々ありますが、提案が採用されれば、前向きに検討していきたいと考えます。</p> <p>【契約管財課】</p> <p>本庁舎の日常清掃については、経費削減の観点から平成19年4月1日より業者委託を廃止し、業務の一環として開庁日に職員で行っております(外面窓ふき(年1回)及び床面ワックス塗布(年2回)については、従来どおり業者委託により実施しています)。</p> <p>しかし、新庁舎完成後は、庁舎の規模や職員数から推測しても、現状と同様の清掃分担で、庁舎の隅々まで行き届くことは考えられず、職員で行うには限界があるとの担当者レベルでの判断から、庁舎一括管理委託の中で清掃も検討しておりました(ただし、トイレ・廊下・階段などの共用部分のみで、執務室については、従前どおり職員で実施)。</p> <p>そこで、ご提案いただきました「庁舎維持管理作業グループの創設」ですが、職員の負担の軽減や事業展開の期待度も高く、賛同できる提案であります。</p> <p>委託料との兼ね合いや、予算措置、組織の構築、詳細な内容の協議等、問題点は多々ありますが、提案が採用されれば、新庁舎を起点に市民サービスの向上に繋がって行くものと考えています。</p>

提案事項審査報告書
(アイデア提案用)

提案番号 No.18-07	所属	職名	氏名
------------------	----	----	----

提案件名 庁舎維持管理作業グループの創設

問題意識	創造性	有効性	効率性	費用対効果	具体性	実現性	合計 (総合評定)
4.0点	3.2点	3.9点	3.7点	3.6点	4.0点	3.7点	26.0点

優秀賞

【意見】

- ・再任用職員が経験豊富な点は理解できるが、障がい者の特性理解という観点では経験があるとは言いがたい。管理者として再任用職員が適切かどうかは検討が必要だが、障がい者雇用率アップや庁舎の管理という側面から有効な提案と考えられる。
- ・賛成。すこし気になったのは、清掃業務を行うとすれば勤務時間内？時間外？です。自分の業務も手伝ってもらっていてとても助かっているの、ぜひ検討していただきたい。
- ・障がい者の方が就業を考える時に、業務内容の選択肢が広がる事は良い事だが、色々な特性をもった方がおられるため、グループの管理をする職員への負担が懸念される。
- ・17:00~17:15に清掃を行う職員の人件費との比較になるとは思います、職員の負担軽減等の効果が見込めるため、有用と考えます。
- ・新庁舎完成後は、職員だけでの清掃には限界があるという点、精神的にも新しい者、きれいなものについてはきれいに保っておきたいという点を障がい者の雇用で補え効率性、経済性の両面でよい提案だと思う。
- ・障がい者が活動できる範囲を拡大できるよう、担当業務を拡張する方向性には賛同できます。
- ・もっとも、グループの管理を担当する者として再任用職員を充てることについては、こういった業務の担当を希望する人材が確保できるかという点の検討が必要かと思えます。
- ・また、清掃の水準が専門業者と比較してどの程度の水準となりうるか、庁舎、さらには市民センターなどの清掃まで行うとした場合、どの程度の人員が必要となるか、各施設の清掃まで行えるだけの人員を確保した場合、人件費と委託料でどの程度の差となるかという点の検討も必要となるのではないかと思います。
- ・なお、清掃業務を基本的に障がい者の方のみが担当しているということになった場合、差別とまではいえないと思いますが、違和感を感じる人もいる可能性があります。高齢者の方など、軽易な作業であれば仕事をしたいという希望を持つ、他の方たちも対象としてはいかがでしょうか。
- ・以上のおおりに、検討すべき点はあると思いますが、議論を進めていく必要のあるテーマであると思えますので、提案としては採用すべきであると考えます。
- ・庁舎清掃、障害者雇用の両方を満足するよいアイデアである。
- ・障がい者の働く機会増加と職員の清掃への負担軽減が同時に実現できる良いアイデアだと思いました。